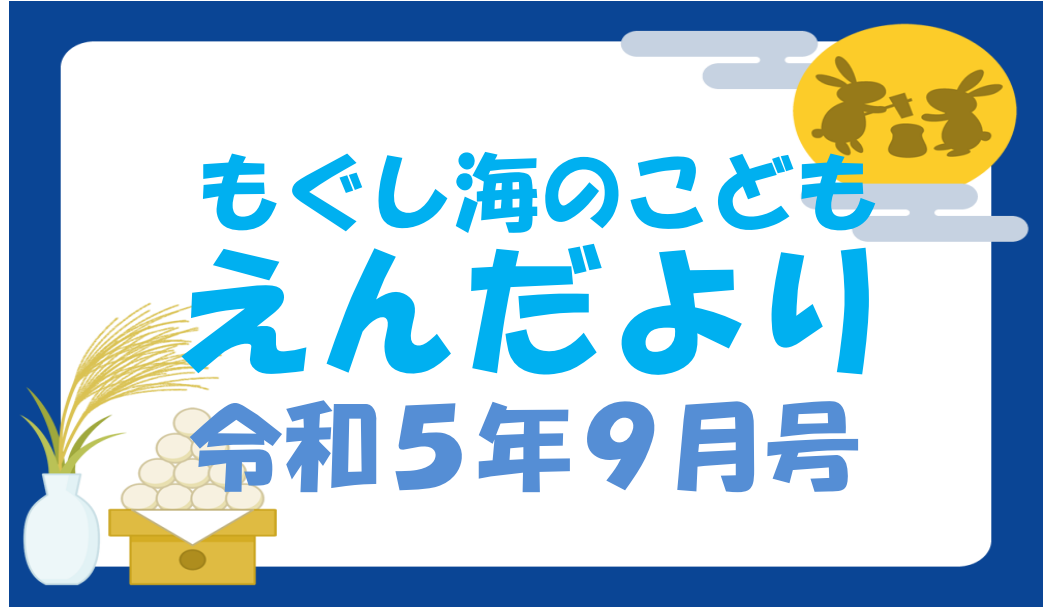




朝晩の風が心地よく、うだるような暑さも落ち着いてきました。9月は季節の変わり目、乾いた心地良い風は子どもたちにとってどのように感じるのでしょうか？今月から、さくら組さんは午睡がなくなり、一日活動を行うようになります。他のクラスも保育環境を見直し、上半期の保育を振り返り、下半期の計画を再考する月です。園児一人ひとりの遊びと生活、造形表現をまとめたシートを活用し、各クラスの保育方針を確認します。10月7日のうんどう会を上半期の目安として進めたいと思います。夏の疲れは免疫力の低下にもつながります。体調管理には十分ご留意ください。



園庭に新しい赤土が入りました

9月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 身体測定 防災の日	2
3	4	5	6	7	8	9
			牛深高校インター ンシップ2名受入 (～9/8)			救急の日
10	11	12	13	14	15	16
		避難訓練				
17	18	19	20	21	22	23
	敬老の日		生田歯科 口腔調査 (全園児)	おたんじょう会 秋の全国交通安全 運動(～9/30)		秋分の日
24	25	26	27	28	29	30

400年続いた茂串の大綱引き

人口減少、過疎、少子高齢化・・・伝統行事について真剣に考える時が来ました



9月は月を愛でる月、秋の訪れを教えてくれる月でもあります。茂串地区には400年続くといわれる十五夜の大綱引きが伝統的に行われていました。直径50cmほどの魚網で作られた大きな綱にロープを括り付けます。茂串区総出で早朝より準備を行い、最終のバスが通る20時過ぎ、通行止めされた県道の真ん中に綱は出され綱引きが始まります。

開始を呼びかける子ども会、合図を出す消防団、飾られた大漁旗、小さい地区の大きいお祭りは、茂串区の伝統行事です。海側の勝利は大漁、山側の勝利は豊作と言われ、収穫を願います。コロナの影響で数年開催が見送られていました。今年こそはと意気込んでいましたが、高齢化の影響で開催が難しいという現実と直面しました。昭和の時代は、茂串地区の家々がお客さんを招き、ご馳走を振る舞っていました。平成にはご馳走を行う家が減り、令和には綱引きがなくなる…これだけは防がないといけません。様々な伝統行事がなくなってしまう危機感を感じています。

地域のお祭りは、その土地の文化。

子どもたちに一つでも多くの行事を残したいと思います。

秋の全国交通安全運動が始まります



- (1) こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- (2) 夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶
- (3) 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

※園周辺の安全も含め、夕方は特にお気を付けください。
※ひまわり・さくら組は挨拶運動を行います。

運動期間：令和5年9月21日（木）から30日（土）までの10日間
※牛深・河浦地区は、交通事故が増加傾向にありますので、再度安全運転を心がけましょう。

今年の台風は少ないのですが…

2023年の台風の発生数は、6月は1個、7月は3個と平年並みでしたが、8月は4個と平年より少ない状態です。(8月25日時点)
また、太平洋高気圧は、秋の前半を中心に日本の南東海上を中心に強い予想で、台風が本土へ接近する場合は、太平洋高気圧の縁を回るように西日本から接近する傾向が予想されています。
このような場合は、本州付近の広範囲に湿った空気が流れ込み、秋雨前線が活発化しやすくなります。台風から離れた地域でも大雨に警戒が必要です。(日本気象協会より)



9月18日は、多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う「敬老の日」

この祝日の始まりは、兵庫県多可町で行われていた「としよりの日」だそうです。「老人を大切に、お年寄りの知恵を借りて村づくりをしよう！」という趣旨のもと敬老会を開いていたそうです。それが兵庫県から全国へと広がっていきました。園でも高齢者施設への慰問を行っていましたが、コロナ禍で交流もなくなりました。そのような状況なので、家族みんなで集まる時間を作り、感謝を伝えましょう！



10月の行事予定

10/7 うんどう会
10月下旬 見学旅行(予定)



11月行事予定

11/11 芋ほり親子遠足
11/16～20 いのちかがやく子ども美術全国展in鹿児島

